

平成27年度 第1回宇都宮市総合教育会議 議事録（概要版）

- 1 日時 平成27年 5月28日（木） 開始時刻 午後4時～午後5時
- 2 場所 宇都宮市役所14階 14A会議室
- 3 出席者
(構成員) 佐藤市長
大場教育委員長，若度教育委員，伊藤教育委員，山田教育委員，
水越教育長
(関係者) 高井副市長，荒川副市長，篠塚教育次長
(事務局) 高橋学校教育担当次長，梓澤教育企画課長，増淵総務担当主幹，
神谷学校管理課長，浪花学校教育課長，大島学校健康課長，
大久保生涯学習課長，伊藤中央図書館長，松本文化課長，
湯沢スポーツ振興課長，小林教育センター所長
掛布教育企画課長補佐，田上教育企画課企画G係長，
山越教育企画課総括主査，渡邊教育企画課企画G主任主事
- 4 傍聴者 3名

5 議題

- (1) 宇都宮市総合教育会議の運営について
- (2) 教育，学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱について
- (3) 平成27年度教育委員会基本方針について

6 議事の内容

篠塚教育次長 ただいまから，平成27年度第1回宇都宮市総合教育会議を開会します。
はじめに，佐藤市長からごあいさつをお願いします。

佐藤市長あいさつ

篠塚教育次長 続きまして，大場教育委員会委員長よりごあいさつをお願いします。

大場委員長あいさつ

篠塚教育次長 それでは，議事に入りますが，総合教育会議の運営が決まるまでは，私
が進行させていただきます。

議事(1)「宇都宮市総合教育会議の運営について」ですが，総合教育会議
の運営に必要な事項については，この会議の中で定めることとされてお
りますので，会議の具体的な運営方法について調整を行うものでございま
す。内容について，事務局から説明します。

議事(1) 宇都宮市総合教育会議の運営について

【事務局説明概要】

- ・宇都宮市総合教育会議運営要綱及び会議の詳細な運営について

篠塚教育次長	総合教育会議の運営について、何かご質問・ご意見等はございますか。 (意見等なし)
篠塚教育次長	総合教育会議にかかる運営及び運営要綱について、よろしいでしょうか。 (一同了承)
篠塚教育次長	総合教育会議の運営を決定したいと思います。 市長から何かございますか。
佐藤市長	総合教育会議は、年1回程度の定期的な開催のほか、必要に応じて適宜開催したいと思います。また、私が招集する会議ということになりますが、この総合教育会議の場だけでなく、情報交換も含め色々な場を通して教育委員会と教育に関して議論し、これまでと変わりなく、あるいはこれまで以上に意思疎通を図ってまいりたいと思いますので、ご協力をよろしくお願ひします。
篠塚教育次長	会議の運営方法が決まりましたので、ここからは市長に会議の進行をお願いしたいと思います。佐藤市長、よろしくお願ひします。
佐藤市長	議事の(2)「教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱について」になります。こちらは法に基づき、各自治体の首長が教育委員会と協議しながら、教育大綱を定めることになっています。本市の教育大綱にかかる策定の考え方などについて、教育委員会と協議してまいりたいと思います。まずは、事務局から説明をお願いします。
	<p>議事(2)「教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱について」 【事務局説明概要】 ・宮っこ未来ビジョンの基本理念及び基本目標を本市の教育大綱に位置づけることを基本的な考え方とする。</p>
佐藤市長	ただいま、事務局から説明がありましたとおり、本市の教育大綱は、宮っこ未来ビジョンの基本理念・基本目標を位置づける方向で考えています。宮っこ未来ビジョンについては、平成17年度に全国に先駆けて市と教育委員会が連携しながら策定した、本市の人づくりにかかる指針ではありますが、策定して10年が経過した現在でも、人づくりにかかる考え方は変わっていないと考えています。 それでは、本市の教育大綱にかかる考え方などについて、教育委員会から何がご意見等はございますか。
大場委員長	宮っこ未来ビジョンの基本理念の「心豊かでたくましく生きる人を目指して」は、今後も目指す人づくりの方向性であり、不変な理念であると考えられます。現在、本市では、宮っこ未来ビジョンで示す人づくりの考え

方を踏まえて、各分野の教育行政計画を策定しているなど、宮っこ未来ビジョンの理念のもとに教育行政を推進しているところです。そのようなことから、教育委員会としても、宮っこ未来ビジョンを本市の教育大綱に位置づけることについて異論はありません。

今回、教育大綱に位置づけることをきっかけに、この宮っこ未来ビジョンが市民により周知されていくことは大変素晴らしいと考えています。今後も、宮っこ未来ビジョンをもとに、市長とともに高い人間力を備えた人づくりに取り組んでいきたいと思ひます。

佐藤市長

他の教育委員の皆様からは何かございますか。
(意見等なし)

佐藤市長

それでは、宮っこ未来ビジョンの基本理念・基本目標を、本市の教育大綱に位置づけることでよろしいでしょうか。
(一同了承)

佐藤市長

今後、具体的な検討を進め、教育大綱の素案としてまとめましたら、次の総合教育会議で、またご意見を伺いたいと思ひますので、よろしくお願ひします。

佐藤市長

次に、議事(3)「平成 27 年度教育委員会基本方針について」ですが、こちらの議事では、教育委員会が4月に定めた今年度の基本方針のもとに自由に意見交換をしたいと思ひます。まずは、平成27年度の教育委員会基本方針について、大場教育委員長からご説明をお願いします。

議事(3)「平成 27 年度教育委員会基本方針について」

【教育委員長説明概要】

- ・今年度の教育委員会の運営にかかる基本方針や重点施策等について、教育委員会基本方針を基に説明

佐藤市長

ここからは自由に意見交換を行いたいと思ひますが、まずは、私からお話させていただきます。

今年度の教育委員会基本方針の中で、私個人として、特に重点的に取り組んでいただきたいものとして、「地域とともにある学校づくりの推進」、「心の教育の充実とたくましさの涵養」、「家庭と地域の教育力の向上」があります。学校は地域コミュニティの核でもあり、地域を活性化する上でも「地域とともにある学校づくりの推進」に取り組んでいただきたいと思ひます。「心の教育の充実とたくましさの涵養」については、やり抜く心や折れない心の育成などは、人間力を育むためには欠かすことができない重要な要素であり、常日頃からやり抜く心、折れない心、いたわる心、いわゆる我慢することは大切なことだと思ひます。また、「家庭と地域の教育力の向上」については、子どもを育てる上で、まずは家庭での教育が基本で

重要ですので、家庭、地域などの社会全体で子どもを育むための取組の充実にも努めていただきたいと思います。家庭、学校、地域、あるいは企業などが一体となっていないと、今の子どもたちの教育環境を整えるのが難しいと思いますので、よろしくお願いします。

その他、全体的なことと言いますと、日本は資源がない国であり、人を資源としてきたから、これまで発展してきたと思います。日本の基盤となる人そのものが揺らいでくると、国の発展もなくなってしまいます。特に、今は人口が減っている時代ですので、今後も国を発展させていくためには、教育、人づくりがますます必要になってくると思います。宇都宮市の視点で考えたときにも、人口減少の中で、本市が人、企業から選ばれるまちをつかっていくためには、教育は大変重要であると思います。企業や保護者の方々は教育を重視してまちを選びます。教育が充実すれば企業が集まり、働く場所が増えれば人も増えてくるなど、好循環型の社会になってきますので、教育委員会と連携して本市の教育をさらに充実させたいと考えています。まちづくりは人づくり、人づくりはまちづくりであります。行政だけでなく、家庭や学校、地域、企業などが連携・協力できるような環境を作るとともに、高い人間力を備えた人づくりを進めていくことが大変重要であると考えています。

また、教職員の多忙感なども現在の課題にもなっていると思います。これまでも教育委員会との意見交換を通して、事務量の軽減や仕事の効率化ができるように努めてさせていただきました。やはり、教育現場の意見をしっかりと反映し、より効果のある教育現場を作っていないかしなければならないと思います。

いずれにしても、宇都宮の教育は、オール宇都宮で取り組んでいかなければなりません。教育委員会や学校、保護者だけでなく、各企業や市長部局も連携・協力をしていく必要があります。私も今度、子どもたちの要望もあり、小学校に出向いて実際の授業も行うことになっていますが、少しでも子どもたちのためになればと思っています。宇都宮市民全体で子どもたちを育てていく、人間力を高めていく、そのようなことに繋げていくことができればと考えております。

ざっくばらんにお話させていただきましたが、教育委員の皆様にも、教育に対するご意見などをお伺いしたいと思います。

大場委員長

私からは1点申し上げたいと思います。宮っこ未来ビジョンや今年度の教育委員会基本方針に掲げている「たくましさ」についてですが、たくましさというのは強さだけではなく、「しなやかさ」が加わってこそそのたくましさだと思います。私も大学で学生たちを日々見ておりますが、たくましいだけの学生は折れてしまう可能性もあります。そこに、しなやかな考え方やしなやかな人間性を持つことが大切だと思います。この「しなやかさ」は、読書や芸術鑑賞などの実体験でないものを通して、心の中にたくさんの引き出しを持つこと、考える力を身に付けていくことで養っていくものだと思います。そのようなことから、「たくましさ」と「しなやかさ」を

持った人づくりを進めていくことが大切だと思います。

若度教育委員

私が日頃思っているのは、市長がよくおっしゃられている人間力であり、子どもだけでなく、保護者などの大人の人間力も向上させていかなければならないと考えています。特に親が自分の子どもに責任を持つことが大切だと思いますし、親が学校にあまり依存することがないようなシステムも考えていかなければならないと思います。それが、先ほど市長が話されていましたが、教職員の多忙感の解消にも繋がってくるものと思います。

伊藤教育委員

今回教育大綱を定めるにあたって、私も宮っこ未来ビジョンの内容を再確認させていただきましたが、「心豊かでたくましく生きる人を目指して」は基本理念の中で、「心の触れ合う『対話』を通して」という部分がとても素晴らしいと思いました。対話というのは、あいさつや会話よりさらに進んだ、相手と向き合う心や相手を知ろうとする心のことだと思います。子どもと子ども、先生と子ども、地域と子ども、あるいは地域同士、このような対話は必要なことで、一方的にものを言うのではなく相手のことも考えられるような、対話できる力を向上させていくことが子どもにとっても、地域全体にとっても必要なことであると思います。対話力はそれぞれが工夫すれば養っていけるものだと思いますので、今回の教育大綱をきっかけに、対話力を向上させていくような工夫をすることも必要だと考えました。

山田教育委員

先ほど市長からもありましたが、学校は地域の核ですので、学校なりに学校の情報を地域に発信していき、地域や保護者などが自分で何ができるかを考えていただけるような取組ができればいいかなと思います。今どうしても問題視されているのは、現場では、縦割り行政により仕事が煩雑化するような現状もありますので、こういった会議を通して、本当の意味での連携ができることを期待したいと思います。

水越教育長

まちづくりは人づくり、人づくりはまちづくりと市長がお話されたように、今は学校、家庭、地域、企業、そして行政が一体となって人づくりを推進していかなければなりません。本市では他市に先駆けて、小中一貫教育・地域学校園、魅力ある学校づくり協議会、宮っこステーションなどの仕組みがすでに構築されており、これらの仕組みをうまく有機的に関連付けながら機能させることができたなら、まさに、学校、家庭、地域、企業、そして行政が一体となった人づくりができるものと考えています。

また、宮っこ未来ビジョンに掲げる「心豊かでたくましく生きる人を目指して」について、今の時代はたくましさがとても育てにくいということを感じています。それは少子化の影響や、子どもの安心・安全も考えて危険なものを取り除いてしまったり、学校においても厳しい指導が難しくなったり、子どもたちが外で遊ぶようなことも少なくなったり、このような状況の中で、たくましさを育てていくことは非常に難しいと思います。そういったことから、今年度の基本方針として、たくましさに重視して取

り組んでいきたいと考えていますが、たくましさは学校だけで教えるのではなく、地域などの様々な体験活動を通して育んでいこうと考えています。

教職員の多忙感の解消については、昨年度、学校との意見交換の中で多忙感の原因や改善方法などについて互いに知恵を出し合い方策を立ててまいりました。今年度はそれを重点的に取り組んでおり、少しずつは多忙感の解消ができるのではないかと期待しているところです。また、多忙感の解消と併せて、先生方にやりがいを感じさせるような方策も今後検討していきたいと考えています。

佐藤市長

今の子どもたちの教育環境として、やはり地域は重要であり、地域コミュニティが学校に積極的に関わってもらわなければなりませんし、学校が地域コミュニティを整えていくことが求められるものだと思います。

宮っこ未来ビジョンについては、通常このようなビジョンは子ども向けだけのことが多いのですが、宮っこ未来ビジョンは幼児期から高齢期までのライフステージごとに分けて目標を作ったことが大きな特徴です。宮っこ未来ビジョンの策定にあたっては、各方面の様々な団体と何度も意見交換を行うなど、非常に時間と手間をかけて策定したこともあり、人づくりの指針として大変素晴らしいビジョンだと思っております。

佐藤市長

冒頭にもお話させていただきましたとおり、会議の場だけでなく、普段から意見交換や情報交換を含めて、これまで以上に連携を図っていきたいと思いますので、よろしくお願いします。

教育委員会の皆様には今年度も教育委員会が定めた基本方針に基づいて、本市教育行政のより一層の充実を図っていただきたいと思います。

議事は以上となりますが、教育委員の皆様から何かありますか。

(意見等なし)

篠塚教育次長

以上で、平成27年度第1回宇都宮市総合教育会議を閉会いたします。ありがとうございました。